

タブレット用顕微鏡

小学校 第5学年 理科

「魚のたんじょう」

項目	内容
単元	□単元名「魚のたんじょう」第3時／全9時
活用事例	<p>1 前時までの学習内容を振り返る。</p> <p>○メダカの子どものからだの形には、それぞれどのような特徴があるのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メスは、腹が膨らんでいて、尻びれの後ろが短く、背びれに切れこみがない。 ・オスは、尻びれが平行四辺形に近く、背びれに切れこみがある。 <p>○受精した後の卵（受精卵）は、どのように育っていくのでしょうか。</p> <p>2 課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">メダカの卵は、どのように育つのだろうか。</div> <p>3 観察方法の確認をする。</p> <p>○今日は、タブレット用顕微鏡を使って、観察してみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ずつ、ペトリ皿にメダカの卵か子どもを入れて観察する。 ・写真や動画で記録したり、ノートにスケッチしたりする。 ・観察結果を協働学習支援ツールで共有する。 <p>4 観察結果の交流をする。</p> <p>○卵や子どもの様子はどうなっていましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卵の中で、心臓が動いていて、生きていることが分かった。 ・目は、大きくて黒くて分かりやすかった。 ・メダカの子どもの腹は、大きく膨らんでいた。 <p>5 本時の学習をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卵の中で、少しずつメダカのからだができいき、やがて、卵の膜を破ってメダカの子どものかえります。 ・卵の中には養分があり、卵の中では、メダカの子どもは、その養分を使って育っていきます。 <p>6 振り返りを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちが、動画で卵の様子を記録していて、心臓の動く様子がとても分かりやすかった。写真などの結果が集まると、卵の変化がとても分かりやすい。
期待される学習効果	<ul style="list-style-type: none"> ・スケッチの時間が短縮されるため、より多くの段階の卵の様子を観察することができる。 ・自分のペトリ皿と違った段階の卵の様子を、共有した結果を基に見に行くことができる。



以下の学年・単元・時間においても同様の活用が可能

第3学年	単元名「植物を育てよう」	第1時 / 全2時
	単元名「こん虫を育てよう」	第2時 / 全3時
	単元名「こん虫を調べよう」	第2時 / 全4時
第4学年	単元名「あたたかくなると」	第2時 / 全4時
	単元名「暑くなると」	第1、2時 / 全4時
	単元名「寒くなると」	第2、3時 / 全4時
第5学年	単元名「花から実へ」	第3時 / 全8時
第6学年	単元名「植物のからだのはたらき」	第3時 / 全8時
	単元名「生き物のくらしと環境」	第2時 / 全6時
	単元名「大地のつくり」	第3時 / 全9時
全学年	夏休みの一人一課題の取組での「タブレット用顕微鏡」の貸し出し	

